

2017

アミューズメントジャパン・レポート

遊技人口調査

ファン減少底打ちしかし遊技頻度は減少

図表1 昨年1年間に1回以上遊んだもの

		パチンコ・パチスロ	中央競馬	宝くじ・toto	ゲームセンター・ゲームコーナー	ソーシャルゲームなどのオンラインゲーム(有料プレイ)	海外のカジノ(オンラインを除く)
全体 (n=4732)		12.4	9.3	28.5	16.0	6.1	0.9
性別	男性 (n=2337)	18.8	15.3	34.0	17.4	8.1	1.3
	女性 (n=2395)	6.2	3.4	23.2	14.5	4.1	0.5
年代	18・19歳 (n=118)	7.8	1.5	7.3	38.8	10.8	2.0
	20代 (n=608)	16.5	8.1	21.5	30.7	11.8	1.7
	30代 (n=767)	16.1	12.1	28.8	29.5	13.0	1.6
	40代 (n=904)	16.2	11.9	30.2	20.2	6.4	0.7
	50代 (n=759)	12.3	8.2	32.7	8.6	3.3	0.6
	60代 (n=889)	7.5	7.2	31.9	3.3	1.6	0.5
	70代 (n=687)	7.1	8.8	27.0	2.7	0.9	0.0
婚姻状況	未婚 (n=1680)	15.4	10.7	25.5	20.0	9.7	1.4
	既婚 (n=3052)	10.8	8.5	30.2	13.7	4.1	0.6
子の有無	子供なし (n=1788)	14.7	11.1	27.1	19.4	9.4	1.4
	子供あり (n=2944)	11.1	8.1	29.4	13.9	4.1	0.5

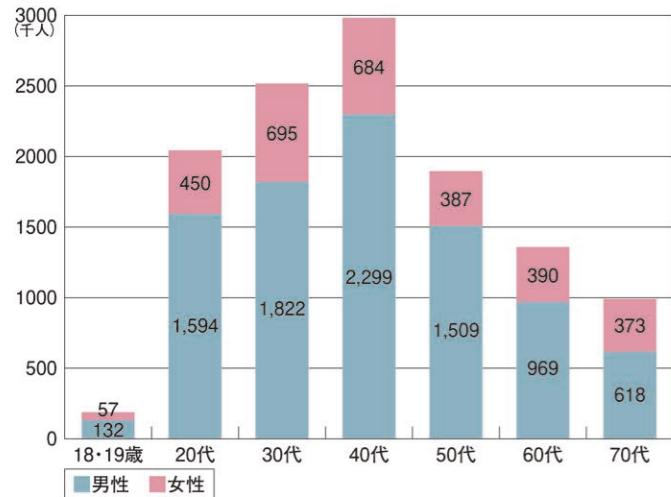
アミューズメントジャパンは2017年1月中旬に全国の18歳～79歳の生活者男女を対象にアンケート調査を実施し、主要なアミューズメント系レジャーの参加実態や今後の参加意向を調べた。

16年の1年間に「1回以上」パチンコ・パチスロを遊技したことがある人の割合(参加者率)は全体で12.4%。15年の参加者率(12.6%)とほぼ同水準だった。全国の18歳～79歳男女の人口9629万7987人(平成27年国勢調査人口)

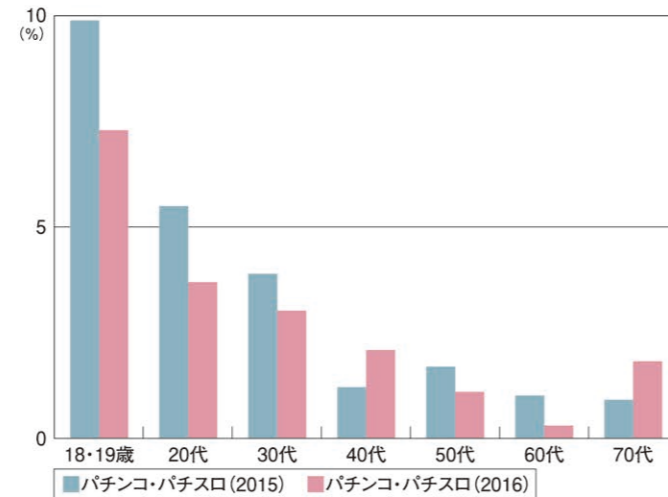
を用いて、16年のパチンコ・パチスロ参加者数を1198万8136人と推計した。

参加者率を男女別に見ると、男性では18.8%、女性では6.2%。年代別に見ると、18歳～29歳では15.2%、30代では16.1%、40代では16.2%、50代では12.3%、60代では7.5%、70代では7.1%と年齢が上がるほど低くなる。日本の人口を年代別に見ると、40代(1839万人)、60代(1809万人)、30代(1560万人)の順に多い。この年代ごとの人口に年代別の参

図表2 参加者人口(年1回以上遊技)



図表3 パチンコ・パチスロの新規参加者率



2016年の1年間に1回以上、パチンコもしくはパチスロで遊んだ人(参加者人口)は約1199万人。本誌が1月中旬に実施した大規模な生活者調査から推計した。

【調査の概要】
調査は17年1月中旬に市場調査会社マクロミルのアンケートモニターを対象に実施。全国を8つの地方に分け、それぞれの地方で性別・年代別に一定数の対象者を割り付け4732人から有効な回答を得た。回答率は、実際の性別・年代別の人口構成比に応じた重みづけをして算出している。なお18歳・19歳および70歳以上については、地域別の割り付けをせず、全国からランダムに抽出した。

続きは月刊アミューズメントジャパン9月号をご覧ください